

情報交差点・心と心の交わり

あじまへ

大宜味村教育委員会

電話 44-3006

FAX 44-3020

第37回北部地区新報杯中学校ソフトテニス大会

大宜味中学校 2年女子団体優勝！

大宜味中2年 **溝川唯花さん**

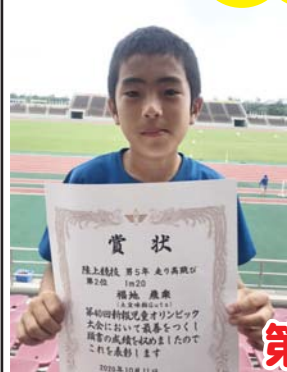
女子個人戦 福地美楽性・宮城はちペア優勝

各種水泳大会で**好成績連発！**



大宜味っ子たちの活躍！

スポーツ編



第40回新報児童オリンピック入賞者続々！

10月4日（日）に沖縄県立奥武山総合公園運動場奥武山水泳プールで行われた第39回タイムス杯クラブ対抗水泳競技大会において大宜味中学校2年生の溝川唯花さんが女子平泳ぎ100m（1分18秒46）、200m（2分45秒54）で1位、50mで2位に輝きました。また、18日（日）に行われた第52回秋季選手権水泳競技大会では女子平泳ぎ200mで2位、100mで3位の好成績を残しました。

10月10日（土）、11日（日）に名護市宮庭球場で行われた第37回北部地区新報中学校ソフトテニス大会において大宜味中学校女子ソフトテニス部2年生女子（福地・宮城・宮城・玉城・當間・稲垣）が団体優勝、女子個人戦で福地美楽性・宮城はちペアが優勝を果たしました。

10月10日、11日に沖縄県総合運動公園で行われた第40回新報児童オリンピックに大宜味小学校の結 Guts の児童たちが出場。ジャバリックボール投げでは5年生女子の部で金城ゆうのさんが44m11の記録を出し大会新記録を樹立、見事1位に輝きました。また、4年生女子の部でも前田琉邑さんが30m82の記録を出し1位、5年生女子で大城青夏さんが28m54で4位を受賞。走り高跳びでは5年生男子の部で福地飛楽くんが1m20で2位、6年生男子の部で福地楽偉門くんが1m20で7位を受賞しました。

コロナ禍でいつもとは違う状況の中、今できることを1歩ずつこなし成果を挙げた大宜味っ子たち。明るいニュースとともに村民に元気を分けてくれました。ありがとうございます！！

万が一に備えて…対応する行動を学ぶ 大宜味中学校で救急救命講座

10月2日（金）、大宜味中学校で救急救命講習が行われました。生徒たちはグループに分かれ、傷病者を発見した時の対応や心臓マッサージの方法、AEDの使い方を国頭地区行政事務組合消防本部の隊員から教わりました。役割を分担して助けを呼ぶことやAEDを使いながらも心臓マッサージを続けることを教わり、一人一人実演してやり方を覚えました。



部活動中や遊び、生活の中で出会うかもしれない緊急の事態に備え、心構えや対応を学ぶいい機会となりました。

クラスの心を一つにして… 大宜味中学校 校内合唱コンクール

10月24日（土）、大宜味中学校体育館において令和2年度校内合唱コンクールが開催されました。

今年度のテーマは「響かせよう 大中メロディー 輝かせよう 僕らの絆 ～ たんぽぽの綿に美声をのせて ～」。この日のため各クラスとも授業だけでなく、休み時間や放課後など自分たちで時間を見つけて練習に励み、金賞、グランプリを目指して本番に臨みました。音程や声の強弱、表現だけでなく、これまでの練習、本番の姿勢や態度も評価の基準となる合唱コンクール。すべてを制し、力を出し切った3年1組が見事グランプリを勝ち取りました!! 11月15日に名護市民会館で行われる国頭地区総合文化祭・地区音楽発表会には音楽祭での合唱の他、文化祭の総司会、獅子舞創作ダンス、リコーダー、生徒会学校紹介で大宜味中の生徒たちが出場します。直接会場に行くことは難しいですが、村民みんなで応援しましょう!!



その他の表彰は以下の通りです。
銀賞：1年1組 金賞：2年1組、3年1組 ベスト指揮者賞：島袋愛埜 ベスト伴奏者賞：金城妃佑

大人相手に本気の商談 大中商品開発授業③

10月14日（水）、大宜味中学校で3回目となる商品開発授業が行われました。

この日の大きな課題は「商談」。これから自分たちが作るシークワサーの cupcakes をどんな商品にしたいか、前回の授業で作成した企画書をもとに「味」、「デザイン」、「地域との繋がり」の部門に分け、企業を相手に各班で自分たちの思いを伝えました。



自己紹介から始まり、大人相手に緊張しながらの商談になりましたが、商談相手からは「自分自身の意見を持っており、地域愛に溢れている」、「表現したいこと、アピールしたいことを持っている」、「意見がはっきりしている」、「具体的なアイデアがある」と講評をもらいました。

この後はパッケージのデザインやネーミングを考えたり、賞味期限の違う2種類の試作品（期限14日間と30日間）を試食し、どちらがいいか決めたりとこの日も「考えること」、「決めること」を繰り返す授業となりました。

※今回から昨年ファミリーマートの学Pに参加した沖縄キリスト教学院大学の学生さんたちがアドバイザーとしてきてくれています。



図書室情報 No.15 2020年（令和2年）11月 大宜味村図書室（旧大宜味小学校2F：村史編纂係内） 大宜味村字大宜味1番地 0980-44-3009

●利用状況累計 ●
○来室者数…のべ657人
○貸出冊数…1,283冊
○登録者数…73人
10月の統計（10/26まで）
○来室者数…のべ34人
○貸出冊数…88冊
★現在の蔵書数…5,390冊+県立図書館の本冊

NEW 新本(リクエスト本)紹介
学校の「当たり前」をやめた。
東野圭吾 危険なビーナス
山田隆司 工藤新一 山田隆司 工藤新一 山田隆司 工藤新一

11月図書室カレンダー 閉室日

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

寄贈本
崖の上のポコ
またあした
3ステップでわかる わくわくおべんとう
まもりたたい 沖縄辺野古

※来室の際は、マスクの着用、手指の消毒にご協力ください。

楽しみながら学ぶ姿に家族も安心 こ・小・中一斉授業参観

10月9日（金）、こども園・小学校・中学校一斉授業参観が行われました。こども園になってからは初めての一斉授業参観。広々とした園庭で、のびのびと遊んだり、教室で手遊びやものづくりをしたり、園生活を楽しむ子ども達の姿を参観することができました。小学校では英語の発音を覚えたり、ドッチボールで動きまわったり、楽しみながら学んでいる姿がみられました。中学校では1、2時間目は中間テスト。その後の授業ではテストの返却、回答（解説）もあり、普段は見られない生徒たちの一喜一憂する姿を見ることもできました。

コロナ禍の中での授業参観となりましたが、例年と変わらず参観者もおり、子ども達も張り切って授業をしているようでした。



運動会始まるよ～!!



開会式



わたしも

がんばる

張り切っていきわよ!

はい

体操



大好きなお母さん、お父さんのところまで走ります!



かけっこ、運動遊び (たんぽぽ)

一緒だから何でもできちゃう♪



走るのも遊ぶのも上手♪
すみれ組さん

笑顔でゴール



運転は任せろ!



令和2年度 第1回おおぎみこども園運動会

10月3日（土）、おおぎみこども園において第1回おおぎみこども園運動会が開催されました。

こども園になって初めての運動会。この日は絶好の運動会日和となり、青空の下、たんぽぽ組からでいご組まで、どの子もお日様に負けないくらい元気に入場し、でいご組さんの力強いちかいのことばで始めました。

0歳から2歳児さんはかけっこした後、お父さん、お母さんと一緒にすべり台やトンネルフラフープを使った運動遊びを披露。泣き顔の子も笑顔の子も最後までやりきることができました。

3歳児から5歳児さんは運動遊び、かけっこ、踊りと大忙し。普段の遊びの中でできるようになった三輪車やフラフープ、竹馬、跳び箱の演技、しっかりした走り、表現豊かな踊りで応援に来た家族を喜ばせてくれました。

午前中だけの短い時間でしたが、園児たちの一生懸命な姿を見て元気がもらえる運動会となりました。

1歩1歩しっかり進みます



運動遊び (でいご)

素晴らしい開脚!



走るの楽し♪



かけっこ、運動遊び (ちゅうりっぷ)

元気に飛び回るトンボたち



長い距離でもへっちゃら、折り返しも何のその♪



かけっこ (ゆうな)



どこまでも走るぜ!



運動遊び (ひまわり)

ぼくに越えられないコーンはない!



走りもさまになってきました



かけっこ (ひまわり)

ゴールに向かって一直線!



バトンリレー (でいご)



きれいなフォーム、バトンつなぎも上手なでいご組さん

私たちに続け~!!



表現 (幼児部)

はい、センパイ!



上等、最高、感動♪



閉会式 (頑張り賞授与)

金獲りました(^o^)/





シマジマ本編 平成 28 (2016) 年 3 月 発刊 ¥3,000

大宜味村を構成する 17 のシマ（集落）ごとの歴史・文化・自然・人の繋がりなどを『わーけーシマの宝物』をより深く掘り下げて調査・編集しました。

◆主な目次◆ グラビア／地形図／地質図／植生図／地形及び地質の概要／大宜味村の遺跡／マク／村の変遷／史料にみるムラの変遷／大宜味間切の村と役人／根謝銘城と按司地頭と総地頭／根謝銘城の御嶽とイペ／国頭間切の国頭は根謝銘？／根謝銘城と集落とムラ／近世の山原の方切／間切番所の移転／元文検地の印部石／大宜味間切の杉山の種類／大宜味間切における猪垣の修築／耕作下知方並諸物作節附帳／田港御嶽と大宜味御嶽の祠の香炉／大宜味間切の宿道／ノ口の遺品／神アサギ／歴史年表／各シマの宝物（17 字の詳細）

移民・出稼ぎ編 平成 29 (2017) 年 3 月 発刊 ¥3,000

戦前戦後の豊かではない時代。少しでも向上する生活を求めて村外に出て行く出稼ぎや移民について、国、時代・時期ごと等に詳細にまとめています。

◆主な目次◆ グラビア／大宜味村の海外移民状況（北米／アメリカ／中南米／東南アジア）／外地引揚げ（概要／引揚者給金請求書処理表）／県内移住（八重山／江洲）／各字にみる移民・出稼ぎ／移民・出稼ぎ関係資料／母村との交流～現在から未来へ～（世界のウチナンチュ大会 村の交流会／年米移住者子弟研修生受入事業）／移民関係年表



民俗編 平成 30 (2018) 年 3 月 発刊 ¥4,000

近世の各集落の産業の歩み、衣食住などの生活形態、婚姻や産育、冠婚葬祭、年中行事、地割制度といった村独自の特徴等を 800 頁余に亘って網羅しました。

◆主な目次◆ グラビア／戦前・戦後の大宜味村の歩みと本書の概要（大宜味のマクとムラ・シマ／ノ口の遺品／神アサギ／城ノ口管轄のウングミ／ウングミ調査／地割と大宜味間切内法と土地整理）／ウングミ（海神祭）／神人によって司祭される宗教的年中行事一塩屋湾周辺（四カ）の事例／塩屋湾周辺の墓帰属と門中／通過儀礼における衣服一喜如嘉の場合／各シマの民俗／各シマの民俗地図

言語編 令和 2 (2020) 年 3 月 発刊 ¥3,000

“時代とともに変化あるいは消滅しつつある大宜味村の方言を記録し、継承していく”という目的で作られました。各集落方言一覧表では、927 語彙もの方言が一覧表に見やすくまとめられています。

◆主な目次◆ グラビア／生活の中に息づく方言（大宜味村の概要と変遷／村の成り立ちと資料から見る言語分布／7つの視点から大宜味村の言語を見る）／大宜味村の方言（大宜味村の方言の位置／大宜味村方言研究のあゆみと調査資料／大宜味村方言音韻の特徴／語彙／語法／言語地図）／各集落（シマ）の方言一覧表／資料編（琉球方言クラブによる調査資料 1962～1966 年／他）



村史編さんだより

第 115 号 2020 年 11 月 1 日 大宜味村村史編纂係 44-3009

村史編さん委員会を開催しました！

令和 2 年度（第 1 回）大宜味村史編さん委員会を 10 月 7 日に開催しました。

会議では、①「言語編」発刊について、②「人と自然編」の進捗状況について、③新村史発行状況についてが報告され、議題として、①令和 2 年度村史編纂計画について、②新村史発刊計画の見直しについて等が話し合われ、委員より活発な意見が飛び交いました。



歴史を形として記録に残すということは、膨大な資料から必要な糸（情報）を紡ぎ出し、得られた情報を経糸に、地域に受け継がれた知識・記憶等を緯糸に、一織り一織り丁寧に織り進めていくような根気のいる作業であり、後世に残る一反（一冊）の織物（村史）ができるまでには、途方もない道のりをようするものです。

引き続き、村民皆様のご理解・ご協力を重ねてお願い申し上げます。

読書の秋到来！

既刊村史の紹介



新大宜味村史「シマジマ・ビジュアル版」わーけーシマの宝物
平成 26 (2014) 年 3 月 発刊 ¥1,000

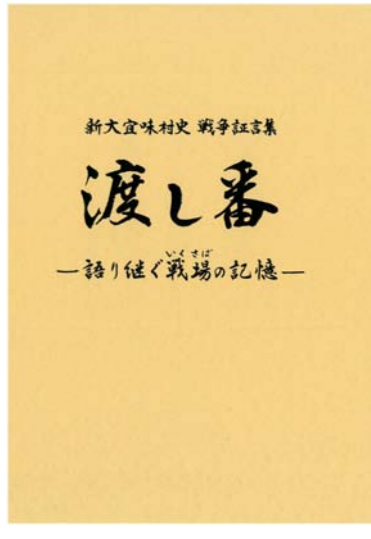
大宜味村を構成する 17 のシマ（集落）について、シマごとの歴史・文化・自然・人の繋がりなどを「シマの宝物」ととらえ、写真を多用してわかりやすくコンパクトに紹介しています。

◆主な目次◆
大宜味村の概要／産業構造の変化／マク名について／パールについて／明治～大正期の字別戸数人口の推移／各 17 字の紹介・人口と世帯数・組織・年中行事・主な施設や拝所の地図／間切・むらの変遷

新大宜味村史 戦争証言集 渡し番 一語り継ぐ戦場の記憶
平成 27 (2015) 年 3 月 発刊 ¥価格は問合せ

戦後 70 年という節目にあたり、戦争体験者の記憶を次世代へ語り継ぐという思いを込めて、大宜味村外を含め 68 名の証言をまとめ収録しています。

◆主な目次◆
「憲法九条」の意味を今いちど一序文にかえて 漂流六日間 学童疎開船「対馬丸」遭難事件生存者（平良啓子）／新大宜味村史戦争証言集・田嘉里 4 名／謝名城 5 名／喜如嘉 6 名／饒波 4 名／大兼久 4 名／大宜味 2 名／根路銘 4 名／上原 2 名／塩屋 6 名／屋古 5 名／田港 5 名／押川 5 名／大保 4 名／白浜 1 名／宮城 3 名／津波 4 名／寄稿 3 名／用語解説





「しまふとうば」ぬくとう 58



うみがーみー

ガラサーのこと

我が家の周りでは毎朝ガラサーの鳴き声が聞こえる。鳴き声には多くの種類があり、おそらくガラサー同士で会話をしているのだろう。毎朝、常会を行って情報交換をしているようだ。私がガラサーに近づくとこれまでとは違う声で鳴き、周辺の仲間に「危険人物現れる“注意”」とでも言っているのだろう。

農作業で耕運機で畑を耕していると、近くの電線に必ずガラサーが数羽止まっている。作業が終わって私がその場から離れると、耕された畑に下りて虫などをついばんでいる。畑作業の後に虫などが地表に多くいることを知っているのだろう。先日は草刈り作業をしていると草の中からシークワサーが数個出てきた。そこはガラサーの“貯蔵庫”だったのである。そのシークワサーをそのままにし、その場を離れて様子を見るとガラサーが飛んできてシークワサーをくわえ、別の草むらに隠す行動をとった。“貯蔵庫”の場所が私にバレた、ので新しい“貯蔵庫”が必要だったのだろう。

ガラサーの知能の高さには本当に驚かされる。以前に書いたかもしれないが、弱りかけた猫が2羽のガラサーに猫の前後から攻撃されているのを目撃した。猫の後ろのガラサーが猫の尻部分を突くと猫は反転して突いたガラサーに向かう、すると反対側のガラサーが同じように猫の尻部分を突く、猫はさらに反転して別のガラサーに向かう・・・このような攻撃を何度か続けていくうちに猫は反撃できないほどに弱ってしまった。後の展開はお分かりだと思う。

ガラサーの知能の高さは脳にあるようだ。ある書籍から引用すると「脳の重さはニワトリの約3倍、全体重に対する脳の重さは犬・猫より高く、脳細胞が高密度で、知能の高い動物に特徴的な配列構造になっていることが分かりました。他の鳥類とは全く異なる脳の構造を持っていることから、生物学者の間ではカラスは「羽をもった霊長類」らしいのである。納得した次第。

ガラサーでいち うせーていや ならんどー ガラサーやただぬ鳥やあらん いぬくわ まやーかん じんぶんぬあいぬふーじどう



今月の生きもの

チュウサギ：サギ科



こんにちは♪私、チュウサギです。

白いサギを見るとみんなシラサギって言うけど、実は「シラサギ」と言う名前のサギはいません。沖縄で見られる白いサギはダイサギ、チュウサギ、コサギ、アマサギ、クロサギ（白色型）のどれかです。その中でも見分けが付きにくいのが私たちチュウサギとダイサギ。一番の違いは体の大きさ。そして口ばしの色。私たちチュウサギは黄色の口ばしの先が黒くなっています。冬に見かけることが多いから大丈夫だと思うけど、夏はどちらとも黒い口ばしになるのよね…。フフフ…。よく見て覚えてね。

2日（月） 区長会

11月3日



3日（火） 文化の日



みかんの日

5日（木） 県広域地震・津波避難訓練

20日（金） 少年を守る日

7日（土）（中） テニス県当山杯団体 ～ 8日

21日（土）（中） 野球地区新人 ～ 23日

12日（木） 子ども議会

23日（月） 勤労感謝の日

13日（金） 秋の遠足（園）

24日（火）（小） 修学旅行 ～ 25日

15日（日）（中） 地区総合文化祭・地区音楽発表会

26日（木） 定例教育委員会議

家庭の日・ファミリー読書

28日（土）（中） テニス県名嘉杯個人 ～ 29日

沖縄で唯一秋を感じられる11月になりました。過ごしやすい季節ですね。ずっとこの気候が続けばいいのに…。短いからこそ余計貴重に感じます。特別なことをするわけじゃないけど、秋を存分に楽しみたいと思います。